

# 3月予算議会 開会中

## 西山実議員が代表質問

開会中の3月定例議会は2月26日に各会派による代表質問が行われました。日本共産党甲賀市議団からは、西山実議員が質問に立ち、①施政方針・新年度予算 ②市民のいのちと暮らしを守る立場から、国政の焦点と市長の政治姿勢 ③災害からのちを守る体制の抜本的強化、災害に強いまちづくり ④市政課題 ⑤投票所の再編の5項目について市民の願い実現と市政の問題点を質しました。このなかで選管委員長は総務省が示す「3キロ・3千人」の基準は、統合ではなく分割の基準であることを認めました。

### 「3キロ・3千人」は削減の基準ではなく「分割の基準」 選管委員長が認める

◆施政方針・新年度予算について  
新年度予算案は462億2千万円と過去最大の規模となりました。西山議員は、物価高騰のもと、低所得者や中小企業者等への支援強化、学校給食費の無償化、また高齢者への支援として補聴器購入補助の要件緩和や低所得者や生活保護世帯へのエアコン設置補助など、市民生活を支える施策の充実を求めました。

◆市民のいのちと暮らしを守る立場から、国政の焦点と市長の政治姿勢について  
国の軍事費が8兆円を超え軍拡が進むなか、戦争放棄をうたった憲法9条を活かした平和外交、被団協のノーベル平和賞受賞のもと、日本政府の核兵器禁止条約への参加、物価高騰対策として消費税減税など国政の主な焦点について市長の姿勢を問いました。市長は平和外交で9条の果たす役割は大きいと、世界で危機感が高まるなか、必要な議論が多角的に進められるべきと述べました。

◆災害からのちを守る体制の抜本的強化、災害に強いまちづくりについて  
阪神淡路大震災から30年が経ちま

すが、教訓が活かされていません。避難所の充実や災害関連死を防ぐ対策、豪雨災害の備え、気候危機打開、また、埼玉県八潮市で発生した道路陥没事故を教訓に老朽インフラの対策強化について問いました。

◆市政課題について  
施政方針での「市役所力の強化」を図るうえで市職員の適正配置と労働環境の改善が必要であると質しました。また、アウトソーシング・業務委託、第2次甲賀市小中学校再編計画、区・自治会、自治振興会について課題や問題点を指摘しました。

◆投票所の再編について  
市内95カ所の投票所を49カ所に再編(削減)する計画については、市

一般質問は3日から 岡田議員(5日1番目)、山岡議員(6日2番目)

#### ●岡田重美議員

- ①介護支援専門員への支援について
- ②投票区域再編計画案について
- ③コミタク・コミバスのダイヤ改正、土地地域のライドシェア導入について
- ④南土山地区における産廃処分場建設計画について
- ⑤主要地方道甲賀土山線歩道整備について

#### ●山岡光広議員

- ①県立信楽学園の今後について
- ②「道の駅あいの土山」の契約変更めぐって 検証
- ③市長の政治団体等について
- ④第六次学校図書館整備5か年計画の目標達成について

## 再編計画中止求め署名提出

## 「投票所を減らす計画はやめて」

投票所問題を考える連絡会は2月19日、甲賀市選挙管理委員会に、市民から寄せられた「より便利な投票所に、大幅削減計画の中止を求める署名」を提出しました。

その後意見交換を行い、日本共産党議員団の政府交渉で明らかになったように、選挙管理委員会が再編の基準としている「3キロ・3000人」は、総務省が投票所の増設について示したものであり、削減のための基準ではないことから、今回の再編計画について再検討すべきと要請しました。日本共産党の山岡・岡田・西山の各議員も参加しました。



選管委員(写真左)に署名を手渡す投票所問題を考える連絡会の人たち

**日本共産党**  
**甲賀市議員団ニュース**  
2025年 3月 2日 第530号

**山岡 光広**  
甲南町森尻 16  
Tel 86-2985  
Fax 86-0415

**岡田 重美**  
土山町南土山甲 78-15  
Tel 66-0696  
Fax 66-0696

**西山 実**  
水口町本丸 3-28  
Tel 62-3044  
Fax 62-3044